

取扱説明書

歩行車 アクトモア パルト

このたびは、本製品をご利用いただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」には、本製品を安全にお使いいただくための注意事項
や使用方法などを記載しています。

- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- 本製品は、改良などにより「取扱説明書」の内容と一部異なる場合もあります。
- ご不明な点がありましたら、当社までお問い合わせください。

株式会社フロンティア

1 ご使用上の注意

危険

【死亡または重傷を招くもの】

- 座面に腰を掛けるときや、本製品から手を離すときには、必ず左右両方の駐車ブレーキを掛けてください。ブレーキが掛かっていないと動き出して衝突や転倒の危険があります。また、腰を掛ける場合は平坦な場所で後ろ向きに座ってください。
- エスカレーター・動く歩道・階段などでは使用しないでください。段差のあるところでの使用は十分注意してください。転倒のおそれがあり危険です。
- 溝や踏切の線路での落輪、キャスターの挟み込みには十分注意してください。



警告

【死亡または重傷を招く可能性があるもの】

- 取り扱いが理解できないと思われる方が使用する際には、十分注意してください。
取扱説明書に書かれた内容が理解できないと思われる方（幼児や認知症の方など）が使用する場合には、保護者、介護者などが必ず取扱説明書に従った使用を確保し、本人による製品の誤動作、その他誤った使用方法による事故を未然に防いでください。
- 本製品の耐荷重（P6 [10.仕様] 参照）を守ってください。
- 人をのせたまま走行しないでください。
本製品は車いす・乳母車・ベビーカーではありません。
転倒のおそれや、足をひきずるなどしてケガをするおそれがあり危険です。
- 凹凸や傾斜のある路面、すべりやすい場所で使用するときは十分注意してください。
また、急勾配の坂道では使用しないでください。
転倒のおそれがあり危険です。
- 座面の上で立ち上がらないでください。
転倒のおそれがあり危険です。
- 走行時のブレーキ操作は、必ず両手で同時にブレーキレバーを握ってください。
片方のブレーキレバーだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 急ブレーキをかけないでください。
バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 走行時は必ずグリップ（押し手）を握って走行してください。
グリップ（押し手）以外の部分を持って走行すると、転倒するおそれがあります。
- 本製品を体の後ろに置いて使用しないでください。
転倒のおそれがあり危険です。



注意

【軽傷または中程度の傷害を招く可能性があるもの】

- 分解や改造をしないでください。
強度や耐久性が低下し、転倒するおそれがあります。
- 火気に近づけないでください。
座面が燃えたり、熱くなった金属部でやけどをするおそれがあります。
- 袖口やすその広い服装などで本製品を利用される場合は、注意してください。
衣服がキャストに巻き込まれるおそれがあります。
- 本製品の開閉操作を行う際には、幼児を近づけないでください。
- 車体を閉じるときは手を挟まないように注意してください。
- 風雨の強いとき、また傘を持ちながらの片手での使用はおやめください。
- バッグの積載荷重（P6 [10.仕様] 参照）を守ってください。
- バッグの中に鋭利なものを入れないでください。
- バッグ以外の所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。

2 製品の特長

本製品は、歩行に不安のある方の歩行をサポートする4輪歩行車です。

- グリップ（押し手）が手に自然にフィットし操作しやすい歩行車です。
- 操作のしやすい大きなブレーキレバーで、しっかりブレーキをかけることができます。
- 折りたたみストラップを上にも引くだけで簡単にたたむことができます。
- バッグを取り付けたまま折りたたむことができ、コンパクトに収納できます。
- 休息時の腰掛けとして使えるやわらかな座面と背もたれベルト付きです。

3 各部の名称



4 適合調整

グリップ (押し手) の高さ調整のしかた

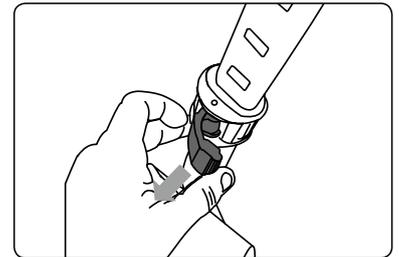
- ①グリップ (押し手) の下にある高さ調整レバーを引きます。
- ②グリップ (押し手) を上下し、高さを調整してください。
71~91.5cm(6段階)の調整が可能です。
- ③高さが決まったら、高さ調整レバーを閉めます。
このとき音が“カチッ”と鳴ったことを確認してください。

⚠ 注意

高さ調整を行った際は、左右同じ高さであることを確認してください。
また、はめ込みが不十分だと、使用中にグリップ (押し手) がぐらつき、転倒するおそれがあります。

ポイント

まっすぐ立って腕を下げたときの手首の位置、あるいは大転子のあたりを、グリップ (押し手) の高さの基準にします。



ブレーキ調整のしかた

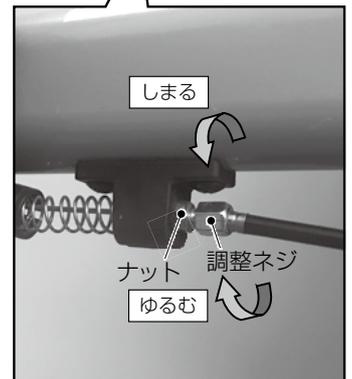
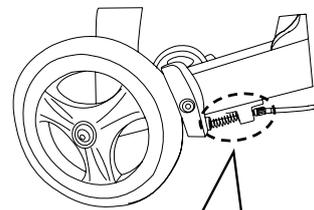
- ①ブレーキが掛かっていないことを確認してください。
- ②後輪キャスターの前にある六角ナットをゆるめます。
- ③調整ネジを時計回りに回すとブレーキがゆるみ、
反時計回りに回すとブレーキが利きます。
- ④ブレーキの効きを確認し、六角ナットを締めます。

⚠ 危険

ブレーキ調整部は左右2ヶ所あります。左右のブレーキが同じように利くように調整してください。
左右のブレーキの利き方が違うとバランスを崩すおそれがあり危険です。

ポイント

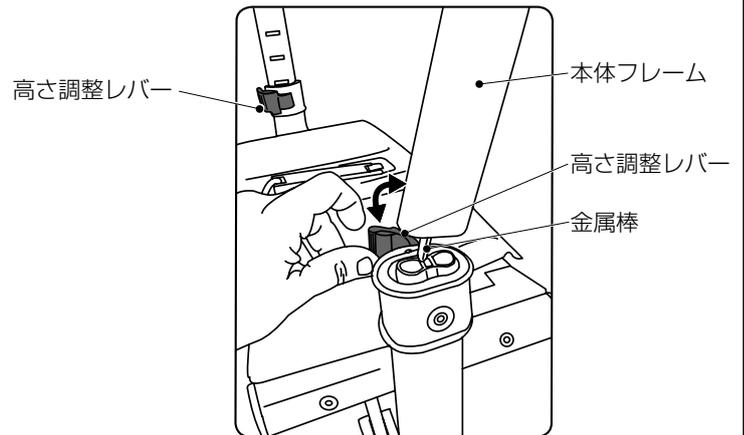
ブレーキブロックとキャスターのすき間が2mmくらいになるように調整します。



5 組み立てかた

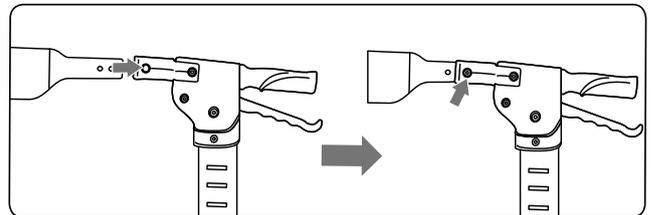
グリップ (押し手) の取り付けかた

- ① 高さ調整レバーを引き、長方形の溝が内側を向くように本体フレームに挿入します。
- ② ブレーキフレームの底面から出ている金属の棒は本体フレームの中心にある長方形の溝に挿入し、高さ調整レバーを閉めます。



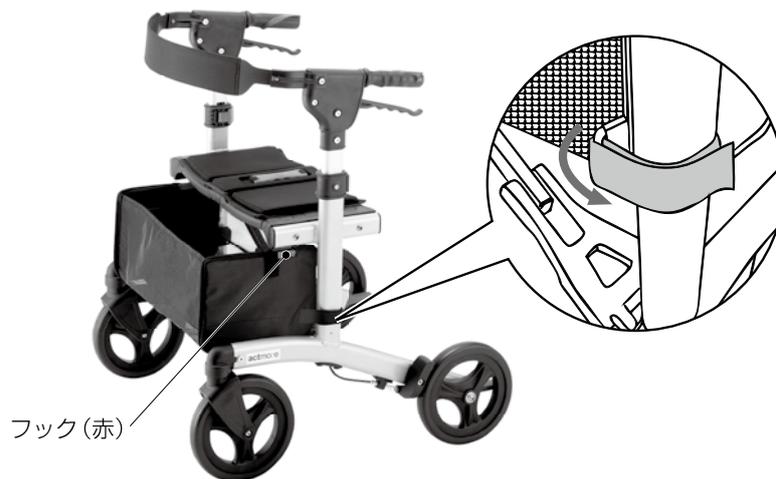
背もたれベルトの取り付けかた

- ① パット側が内側を向くように背もたれベルトをコネクターに差し込みます。
- ② 固定用のネジをコネクターの外側から穴に通し、内側からナットをはめて、プラスドライバーでしっかり締めてください。反対側も同様に固定します。



バッグの取り付けかた

- ① 座面の側面下部にあるフック (赤) にバッグをかけます。
- ② フレームに面ファスナーを巻きつけ、金具に通してきつく締めます。



6 ご使用方法

1. 開きかた

グリップ（押し手）を両手で持ち、外側に開きます。座面を押し下げ、車体を開きます。



2. 走行時のブレーキの掛けかた

- 自転車のブレーキと同様に、グリップ（押し手）とブレーキレバーを同時に握ると、ブレーキが掛かります。
- ブレーキレバーから手を離すとブレーキは解除されます。

⚠ 警告

ブレーキを掛けるときは、両手で左右同時にゆっくりとレバーを握ってください。

3. 駐車時のブレーキの掛けかた

- 左右のブレーキレバーを「カチッ」という音がするまで押し下げます。
- 解除するには、ブレーキレバーを押し上げます。または、グリップ（押し手）とブレーキレバーを同時に握りしめても解除できます。

⚠ 危険

座面に腰掛けるときには、必ず駐車ブレーキを掛けてください。

4. 折りたたみかた

片手でグリップ（押し手）を持ちながら、座面の中央にある折りたたみストラップを引き上げます。

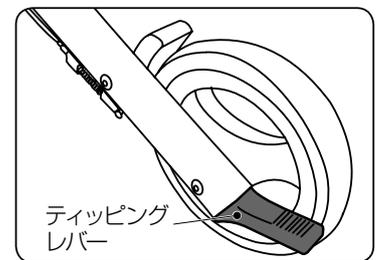


5. ティッピングレバーの使いかた

後輪キャストの内側にあるティッピングレバーを踏み、前輪キャストを上げます。テコの原理で前輪キャストが容易に上がるので、段差の乗り越えに便利です。

⚠ 危険

ティッピングレバーを勢いよく踏んだり、バッグに荷物を入れた状態で段差を乗り越えるとバランスを崩すおそれがあります。必ずグリップ（押し手）を両手でしっかり握り操作してください。



7 保守・点検

- ご使用前には必ず下記の事項を点検・整備し、常に安全な状態でお使いください。
 - ① キャスター、ブレーキなどのゆるみを点検し、ゆるんでいるときは増し締めをしてください。
 - ② ブレーキの利き具合が悪いときは、後輪キャストの前にあるナットを回して調整してください。それでも直らないときには、当社までご連絡ください。
- 水を含ませた布でふき、汚れを取り除いてください。

8 保管場所

次のような場所では、保管しないでください。故障の原因となります。

- 雨が当たる場所
- 炎天下、直射日光が当たる場所
- 湿気の多い場所
- 高温になる場所

9 故障かな？と思ったら

故障でない場合もありますので、修理を依頼される前にもう一度以下の項目をチェックしてください。

症 状	考えられる原因	処 置
グリップ（押し手）がグラグラと動く	グリップ（押し手）の高さ調整部が確実に固定されていない。	グリップ（押し手）の下にある高さ調整ネジ、高さ調整レバーが確実に締まっているか確認してください。
手元ブレーキが利かない	キャストの磨耗。	キャストの交換が必要です。当社にご連絡ください。
	ブレーキワイヤーの破損。	当社にご連絡ください。
駐車ブレーキが利かない	キャストとブレーキブロックの間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。
	ブレーキの破損。	ブレーキの交換が必要です。当社にご連絡ください。
	キャストの破損。	キャストの交換が必要です。当社にご連絡ください。
キャストが重い	キャストに髪の毛、ビニールなどが巻きついている。	キャストを手で回転させて、巻きついているものを取り除いてください。
	駐車ブレーキが掛かっている。	駐車ブレーキを解除してください。

※ チェックを行っても正常に使用できない場合、または破損や異常を発見した場合はすぐに使用を中止して、当社にご連絡ください

10 仕様

製品名	アクトモア パルト	
適応身長	145～180cm	
本体外形寸法（全幅×全長×全高）	バッグ有り	63.5×65×91.5cm
	バッグ無し	63.5×65×91.5cm
折りたたみ幅	30.5cm	
座面高	48cm	
押し手高	71～91.5cm(6段階調整)	
重 量	約7kg	
耐荷重（積載物含む）	113kg	
バッグ積載荷重	5kg	
前輪キャスト径	8インチ(360度回転)	
後輪キャスト径	8インチ	
材 質	フレーム：アルミ バッグ：ナイロン	

■製品の仕様は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

株式会社フロンティア

フクシのクトハ

フリー
コール **0120-294-518**

千葉本社 福祉本部 〒261-0002
千葉県千葉市美浜区新港42-4
TEL.043-301-8338



●アフターサービスのお問い合わせ

取扱店